

本日の流れ

➤ 講演

食品に含まれるトランス脂肪酸 評価案の概要

————— 休憩（１０分程度） —————

➤ 質疑応答・意見交換

————— 終了 １２時 —————

1

安全と安心を守るしくみ（リスク分析）

食品安全委員会

食べても安全かどうか
調べて、決める

科学的

中立公正

リスク評価

厚生労働省、農林水産省、
消費者庁 等

食べても安全なように
ルールを決めて、監視する

政策的

不安など
国民感情

費用対効果

技術的可能性

リスク管理

リスクコミュニケーション

消費者、事業者など関係者全員が理解し、納得できるように話し合う

2

食品健康影響評価について

食品健康影響評価については、厚生労働省、農林水産省等からの要請により行う評価（例：新たな食品添加物を使用する場合等）のほか、リスク評価の対象案件を自ら選定して行う評価（自ら評価）もあります。

食品安全委員会は、食品健康影響評価を行ったときは、評価結果を関係省庁に通知し、適切なリスク管理措置の検討等を要請します。

これまでの自ら評価案件リスト（実施中含む）

日本におけるBSE対策について（中間とりまとめ）	16年9月に評価をとりまとめた
食中毒原因微生物（平成16年度選定）	カンピロバクターについては21年6月に評価をとりまとめた
BSE非発生国から輸入される牛肉、牛内臓（平成17年度選定）	22年3月に8ヶ国の評価をとりまとめた 専門調査会で5カ国の評価案とりまとめ
食品、器具・包装容器中の鉛（平成19年度選定）	22年3月に専門調査会ワーキンググループで中間とりまとめ
かび毒デオキシニバレノール、ニバレノール（平成20年度選定）	平成22年11月に評価をとりまとめた
かび毒オクラトキシン（平成20年度選定）	専門調査会で審議中
ヒ素（平成20年度選定）	専門調査会の部会で審議中
アルミニウム（平成21年度選定）	必要なデータ収集を実施
トランス脂肪酸（平成21年度選定）	専門調査会で評価案をとりまとめ
アクリルアミド（平成22年度選定）	必要なデータ収集を実施

トランス脂肪酸 審議の経緯

22年 3月 トランス脂肪酸について、自ら評価案件
とすることを食品安全委員会で決定

22年 4月 新開発食品専門調査会で審議開始

(専門調査会で計7回の審議)

23年10月 新開発食品専門調査会が取りまとめた
評価書案を食品安全委員会に報告
パブリックコメント開始(10月20日～)

今後の予定

- 評価案に関する御意見、情報は、**パブリックコメント**
としてお寄せください。**提出期限は11月18日17時**



- いただいた御意見、情報について、必要な検討を行っ
た後に評価結果が**食品安全委員会で決定**されます。



- 決定された評価結果は、適切なリスク管理措置がなさ
れるよう食品安全委員長からリスク管理官庁に通知さ
れます。